

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

大切な地元の皆様へ



よしひえ
ひろゆき
自民党公認・公明党推薦

三才報とねで一年半月一ヶ月を命をつくらすから守るためとなり。地元の皆様へはお騒がずをまわすまにまいた。やれても外からうすが遠くそれぞれのお世話下誠身的に協力してくれました。お隣様下つづきの接種もすすみ、感謝拡大は収束しつつあります。地元の皆様のご協力への囲を借りてよう感謝申一とります。必ず恩返し致一ます。

日本と地元を守り抜く。ひらくのばすまもる

よしいえひろゆきプロフィール

昭和46年3月31日生まれ。明治学院大学卒業。衆議院法務委員長・法務副大臣・文科副大臣・財務金融部会長を歴任。

雨の日も風の日も早朝の街頭に立ち続けました(前回の総選挙以降519回 10/18現在)。後援会通信「週刊よしひえ」累計355号。週12,000部発行。

義家弘介弁

日本と地元を守り抜くことは、不安を抱えながらも私たちの暮らしを死んで支えてください。命を奪う医療・福祉へ寄付する皆様は、命を奪う命を寄り添ってください。あつまは、資源回収物流配送配達業の皆様、そして、そのスタッフへ下したスピーバーコンビーなどは、商品取扱店の皆様は、農業の皆様は安心の食料を提供へ繋げてくれます。私たちの皆様が、生き生き、皆様の献身を忘れません。日本と地元をして皆様を守り抜きます。

- [5つの提案]**
- 時限的な5%の消費税減税
 - 低所得／所得減世帯に1人10万円
 - 高校生にも月1万円の児童手当
 - 後期高齢者医療費2割負担の撤回
 - ネットでも紙でも投票を可能に
- コロナ対策を提案、実現**
- 「臨時の医療施設」と「ホテル療養」をいつでも設置可能とするコロナ特措法改正案を、昨年十二月にごと祐一から提案実現。



ごとう祐一
立憲民主党公認衆議院議員候補

プロフィール

相模原市立上鶴間中、厚木高校、東京大学法学部卒。通商産業省(現経済産業省)入省。AEDを誰でも使える規制改革を実現し13年で退職。2009年衆院初当選(4期)。検察庁法改正案審議で野党を代表して質問、廃案を実現。

妻・長男(大1)・長女(高1)・次女(小5)の5人家族。趣味:ランニング。52歳。

予算委質問時間No.1

2020年から2021年まで(10時間12分、衆議院予算委員部調べ)

ごとう祐一をもっと知りたい方は
<https://www.jitsugen.jp/>
ごとう祐一 検索



まんが「ごとう祐一ものがたり」はこちら→

各候補のアンケート回答が比較検討できます。

[Yahoo 衆院選特設サイト](#) 検索

- 家計支援対策を提案、実現**
- 治療薬の開発支援、早期承認(イベルメクチン)
 - いつでもどこでも安く検査できる体制
 - 低所得／所得大幅減の家庭に一人十万円給付
 - 持続化給付金を再給付、規模に応じた給付金
 - ↓岸田総理がやると答弁

- 減税**
- 時限的な5%の消費税
 - 年収一千万円程度以下の所得税実質免除
 - 低所得世帯と学生への家賃補助
 - 高校生にも月一万円の児童手当

- お年寄り支援策を提案、実現**
- 一回三〇〇円位で自宅まで迎えに来てくれる「乗り合いタクシー」に
 - 七十五歳以上の医療費負担倍増(一→二割)の撤回を提案

- 農業政策を提案、実現**
- 神奈川県で唯一、野党議員でJA推薦(あつぎ、湘南、県央愛川、相模原市、神奈川つくり、さがみ各JA)議員連盟会長を務める
 - 戸別所得補償制度の復活を提案

- デジタル政策を提案、実現**
- デジタルPT座長としてネットでも紙でも投票できる法案を提出

- 地元の課題を提案、実現**
- 本厚木駅北口、伊勢原駅北口が「市街地再開発事業」補助対象となるよう国土交通省に働きかけ。

- 駅前再開発への支援**

- 城山ダムの能力7割拡大**

2019年10月の台風19号で「緊急放流」した城山ダム。新たに「事前放流」を可能とするルール改正を提案し、貯められる水量約72%増を実現。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会(横浜市中区日本大通1)